

**ClinicKIOSK.BIZ**

[Clinic KIOSKの詳細を確認する](#)

# 「自動精算機」導入時に失敗しないための 8つのポイント徹底解説！



## 本書を読むとわかる3つのこと

- 1 自動精算機導入時の「**比較基準**」と「**重要度**」がわかる！
- 2 自動精算機を導入することで**実現できること**がわかる！
- 3 自動精算機導入時に**失敗しないためのポイント**がわかる！

## 本書の内容

1. 自動精算機導入時に失敗しないための 8つのポイント
2. 「クリニック専用自動精算機 Clinic KIOSK」とは？

# クリニック向け 自動精算機の導入時に失敗しないための 8つのポイント

クリニックが自動精算機を導入する際に気をつけるべきポイントについて  
解説します！

## 自動精算機導入時に失敗しないための8つのポイント

- |                          |           |
|--------------------------|-----------|
| (1) 導入目的を明確化する           | 重要度：★★★★★ |
| (2) レセコンや電子カルテと連動できるかどうか | 重要度：★★★★★ |
| (3) クリニックに設置できるサイズかどうか   | 重要度：★★★★★ |
| (4) 保守体制について             | 重要度：★★★★☆ |
| (5) 初期費用およびランニングコスト      | 重要度：★★★★☆ |
| (6) 現金以外の決済方法            | 重要度：★★★☆☆ |
| (7) 患者さんにとっての操作性         | 重要度：★★★☆☆ |
| (8) スタッフにとっての操作性         | 重要度：★★★☆☆ |



## 【ポイント1】

### 導入目的を明確化する - その1

重要度:★★★★★

「こんなはずではなかった」、「思ったような効果が得られなかった」とならないために、最も重要なポイントです！

自動精算機は、単に「会計を自動化する」機械なのですが、それによって『クリニックが得られる価値』としては様々なものが期待できます。しかし、その求める価値があやふやなままであると、「こんなはずでは、、、」となってしまうことがあります。

よくクリニックの院長先生やスタッフさんが求める導入目的については、下記の価値を求めて導入されるクリニックさんが多いので、これらの課題を感じられている先生は参考にされると良いでしょう。

#### 導入目的 (例)

- ・スタッフ人員の削減
- ・スタッフの離職率低下
- ・スタッフの待遇改善
- ・患者様の会計待ち時間削減（患者満足度の向上）
- ・感染対策

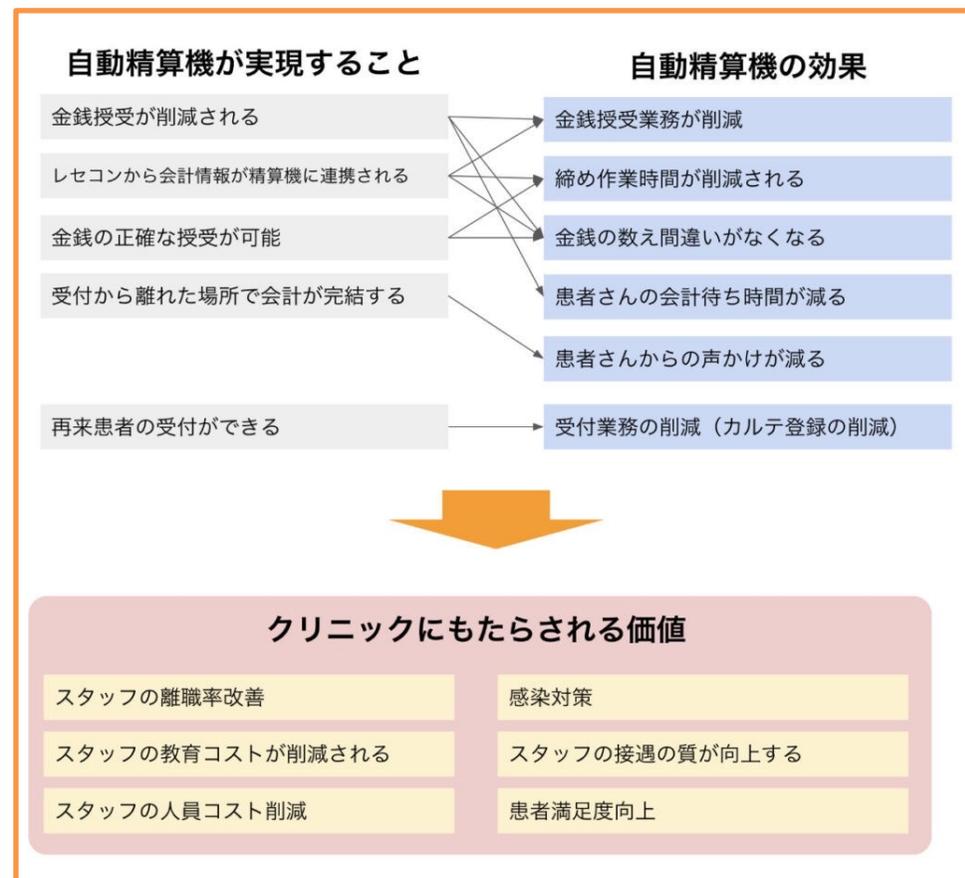
## 【ポイント1】 導入目的を明確化する - その2

重要度: ★★★★★

「導入目的が整理できない！」という先生には  
下記のような考え方で整理し、  
③の部分を明確にすると良いでしょう。

- ① 自動精算機ができること
- ② 自動精算機から得られる効用
- ③ ①②の結果クリニックにもたらされる価値

⇒ ③で「何を実現したいのか？」を定義できると  
より効果的な導入につながります。



## 【ポイント2】

### レセコンや電子カルテと連動できるかどうか

重要度:★★★★★

## 会計業務を効率化させるために重要なポイントです！

導入している電子カルテやレセコンによって

各メーカーの自動精算機との連携可否が分かります。

連携情報は、公開していないことが多いので、問い合わせの際にまず確認していただくことが重要です。

また連携可否だけでなく、どのような方式で連携するかをチェックしましょう。

連携方法は主に2つです。

#### ① データ連携

… データを直接オンラインで連携する形式

#### ② バーコード連携

… バーコードを受付で渡し、それを自動精算機に読み取らせることで会計情報を表示する形式  
(バーコードは明細書に印字するパターンが多いです)

### 連携方法 比較

	データ連携 	バーコード連携 
メリット	保険証や加算の変更によって請求金額が変わることもよくあるため、 <b>会計情報を速やかに特定できる</b> 非常に便利な連携方法	「金額」をバーコードで読み取ることで、より「メーカ指定機器」と比較ができるため 安価な導入が可能になる場合がある
デメリット	「メーカ指定機器」のみしか導入できないケースがあり、導入時に比較検討ができない場合がある	誰が会計したか分からないため、締め作業や請求金額変更に時間がかかる
正確な金銭授受	○	○
「いつ」「いくらで」「どのような手段」で会計したか記録が残る	○	○
「誰が」会計したか記録が残る	○	×
無人での自動受付	○	×
領収書・明細書の発行	○	×

### 【ポイント3】

## クリニックに設置できるサイズかどうか

重要度:★★★★★

## 待合室のスペースや患者様の導線を考えて サイズを選ぶことが重要です！

自動精算機のサイズはメーカーによってまちまちです。

導入を決めたものの、

- ・結局置くスペースが確保できなかった
- ・設置はできたものの、側のドアの開閉ができなかった
- ・設置はできたものの、自動精算機の金銭を取り出すドアが開閉できなかった

といった事例を稀に聞きます。

各社ともクリニック向けに開発が進められ、サイズが小さくなってきており多くのクリニックで設置できるようになっていますが、必ず確認しましょう。



## 【ポイント4】 保守体制について

重要度:★★★★☆

長く、安心して利用し続けるために重要なポイントです

自動精算機は機械ですので、稀に不具合が発生することがあります。

不具合が出てしまうと受付で対応する必要が出たり、会計が止まって  
しまうリスクがあります。

そのため、**不具合が出た際にどのように対応**してくれるか？

**現地対応が可能か？**など、確認しましょう。



## 【ポイント5】 初期費用およびランニングコスト

重要度:★★★★☆

高額な買い物であるからこそ、購入メリットや購入方法を  
検討することも重要なポイントです。

自動精算機には、導入時にかかる費用と **保守費用** がかかります。  
仮に、初期費用と保守費用を左記のようにして計算します。



**保守  
費用**

初期費用：300万円  
保守費用：3万円/月

自動精算機は 基本減価償却を5年 でみます。  
そのため、月々にかかる費用を仮に計算すると  
**月々の費用** は左記のようになります。



**月々  
費用**

$(300万円 \div 60ヶ月) + 3万円$   
=8万円

また、リースでの導入も可能ですので、購入の場合とリースの場合との条件を比較検討してみることも考えられるでしょう。

自動精算機の導入時には助成金や補助金を活用※することもできます。

※授受条件を満たすことや審査通過が必要となります。

## 【ポイント6】

### 現金以外の決済方法

重要度:★★★★☆

近年増えている「キャッシュレス決済」対応も重要なポイントです。

クリニックでは、多くの患者さんが現金で決済されます。

また、高齢者が多い診療科目では、現金決済のみでもそれほど問題はないでしょう。

しかし、近年キャッシュレス決済のニーズが増し  
国としてもキャッシュレスの普及を推進しています。

そのため、今後キャッシュレス決済の導入を検討しているようであれば  
**現金以外の決済手段として使用できる決済手段**を確認しましょう。



【ポイント7】

患者さんが操作する際の「操作性」

重要度:★★★★☆

患者様の混乱を招かないようにすることも重要なポイントです。

高齢者が多い診療科目の場合、患者さんが機械での会計操作に慣れず  
混乱されてしまうことも考えられます。

患者様目線で扱いやすくなっているかどうかもデモを通して検証しましょう。



## 【ポイント8】

### スタッフにとっての「操作性」

重要度: ★★★★★

一番利用するからこそ**スタッフ目線の操作性**は重要なポイントになります。

スタッフさんにとっても扱いやすい仕様になっているかどうかも重要なポイントです。

エラーが出た際の対応のしやすさ、お金の補充のしやすさなどスタッフさんにとって

**手間になりやすいのが「お釣りの補充」**です。

お釣りが無くなるたび銀行へ両替しに行く…などの手間ができるだけ少なくなることが重要です。

その際にポイントとなるのが、下記の2点です。

①硬貨ごとに何枚ほど自動精算機の中に入れることができるか？

②お金が自動精算機の中で循環しているか？（循環式かどうか？）

特に②の**「循環式かどうか」**は非常に重要であり、循環式だとお釣りの補充作業がグンと減ります。

そのため、循環式の自動精算機の導入をお勧めします。



# クリニック専用自動精算機 Clinic KIOSKとは？

「クリニック専用自動精算機 Clinic KIOSK」  
の特徴を解説します！

## Clinic KIOSKとは？

会計業務の自動化を実現する「クリニック専用自動精算機」です。

サービスの詳細は [こちら](#) からご確認できます。

### 主な機能

- ✓ 全国**1,600**医院の導入実績
- ✓ 電子カルテ/レセコンとの連携
- ✓ クリニックのための省スペース設計
- ✓ 業界で最も実績豊富な保守サポートチーム

導入実績  
**1,600**医院



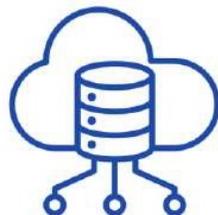
## Clinic KIOSKの主な特徴は？

### 自動会計の実現



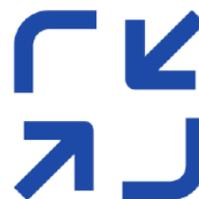
患者様が直接自動精算機を通して会計をすることができますので、会計業務を自動化できます。

### 電子カルテ/レセコンとの豊富な連携実績



自動精算機導入に非常に重要な要素としての電子カルテ/レセコン連携があります。Clinic KIOSKは業界で最も電子カルテ/レセコンとの連携実績があります。

### 省スペース実現



クリニック専用開発されているため、クリニックの受付/待合スペースに設置できるサイズで設計されています。

### 専門スタッフによる全国サポート



多くの医療機関に導入されており、サポート体制を充実させています。リモート保守、訪問保守の両方の体制で全国対応しています。

## Clinic KIOSKの主な特徴は？

Clinic KIOSK 新モデル改良点のご紹介

1

### 筐体サイズをさらに小さく、 省スペースに

高さ139×幅46×奥行29.5 (cm) となり、  
従来より高さ6cm・幅3cmほど小さく  
なりました。

2

### アンカー工事ができない 設置場所にも対応

底板の基本構造を見直し強度をアップ、  
床に歪みがあっても水平調整が可能になり  
ました。床に固定ができない場所でも安定  
して自立します。

3

### QRコードリーダーや 決済端末の配置を見直し

診察券やクレジットカードなどの読み取り  
機器を、より使いやすく配置しました。

4

### 硬貨投入装置の変更、 より速く正確に処理

新たに券売機で実績のある機種を採用し、  
従来より速く安定した硬貨処理ができる  
ようになりました。



5

### 硬貨詰まり防止機構を実装、 安定性を向上

変形硬貨やその他異常による硬貨詰まりを  
防止するため、自動で解除動作を行う機構  
を実装しました。

6

### プリンタの排出口に 取り忘れセンサを設置

領収書や診療明細書の取り忘れに気づきや  
すくするため、プリンタの排出口にセンサ  
を設置しました。

7

### 防犯カメラを筐体設置、 盗難リスクを低減

カメラを筐体上部へ取付、不正を抑止しま  
す。簡易レコーダが付属するためSDカード  
に録画可能です。

8

### 現金カウンターと連携、 計数作業を簡単に

現金カウンター(テラメイトTouch)と  
連携し、現金の計数や突合が簡単に行える  
ようになりました。

## Clinic KIOSKの導入で90%以上の会計業務効率化に成功



### うなやま整形外科

- 診療科目：整形外科
- 外来数：1日250人前後
- 導入台数：自動精算機 2台



### 導入前の課題

- 患者数の増加に対してスタッフの採用が追いつかない
- 受付スタッフが忙しく満足した患者対応ができない

### 導入後の効果

- 会計待ち時間の削減
- 再来受付機能も追加し、リハビリのみ患者さんの受付自動化
- 会計業務の時間を削減し接遇に割く時間を確保

お問い合わせ先

## クリニックの会計業務のお悩みを解決します

クリニックの会計業務削減のためのサービスを提供しています。  
導入に関するご相談・ご質問がある方はお気軽にお問い合わせください。

Clinic POS



DeskTOP



Clinic KIOSK



再来受付機



無料相談受付中

[TEL:03-6427-2876](tel:03-6427-2876)

[Mail info@clinickiosk.biz](mailto:info@clinickiosk.biz)

お問合せ

ウェブサイト  
を詳しく見る